

農山漁村地域整備計画における事後評価

- 1 整備計画名 : 豊かな丹後の海と漁村地域づくり計画
- 2 整備計画年度 : 平成22年度～平成24年度（3年間）
- 3 事後評価年度 : 平成25年度

事後評価項目	評価の内容
①交付対象事業の進捗状況	・ 地域水産物供給基盤整備事業 竜宮浜地区 計画期間内の事業は予定どおり実施、残事業を次期計画で実施予定。
	・ 海岸保全施設整備事業（侵食対策） 養老漁港海岸地区 計画期間内の事業は予定どおり実施、残事業を次期計画で実施予定。
	・ 海岸保全施設整備事業（侵食対策） 伊根漁港海岸地区 計画期間内の事業は予定どおり実施、残事業を次期計画で実施予定。
	・ 海岸保全施設整備事業（侵食対策） 伊根漁港海岸地区 調査設計 平成24年度に完了しました。
	・ 水域環境保全創造事業 京都府沿岸地区 平成22年度に完了しました。
	・ 地域水産物供給基盤整備事業 浜詰地区 平成24年度に完了しました。
	・ 漁業集落環境整備事業 伊根地区 平成23年度に完了しました。
②事業効果の発現状況	・ 地域水産物供給基盤整備事業 竜宮浜地区 計画期間内の事業量実施により事業効果が一部発現しました。
	・ 海岸保全施設整備事業（侵食対策） 養老漁港海岸地区 計画期間内の事業量実施により事業効果が一部発現しました。
	・ 海岸保全施設整備事業（侵食対策） 伊根漁港海岸地区 計画期間内の事業量実施により事業効果が一部発現しました。
	・ 海岸保全施設整備事業（侵食対策） 伊根漁港海岸地区 調査設計 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 水域環境保全創造事業 京都府沿岸地区 平成22年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 地域水産物供給基盤整備事業 浜詰地区 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 漁業集落環境整備事業 伊根地区 平成23年度の事業完了により事業効果が発現しました。

<p>③成果目標の目標値の実現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・竜宮浜漁港において防波堤等の整備を行い、荒天時に他港へ避難している漁船12隻を皆減(0隻)させ、漁業活動の安全と効率化を進める。 →平成25年度以降、次期計画に引き継ぎ、目標の達成に努めます。 ・浜詰漁港において漁港施設を整備することで、冬季の大型定置網漁業の陸揚作業時間を漁船1隻当たり0.4時間短縮する。 →事業完了により、目標を達成しました。 ・波浪等による被害から海岸を防護し国土を保全するとともに住民の生命財産を守るため、漁港海岸における保全施設の整備を行い、海岸背後地の防護面積1.4haを確保する。 →平成25年度以降、次期計画に引き継ぎ、目標の達成に努めます。 ・伊根漁港の防火水利が不十分な漁業集落において、家屋や山林の類延焼を防止するため防火水槽を設置することにより防火面積12,500㎡を確保して、安全で安心な漁村地域を形成する。 →事業完了により、目標を達成しました。 ・磯根資源の生育の場である藻場の造成を行い、アワビやサザエの生産量を1.0t増加させる。 →事業完了により、目標を達成しました。
<p>④今後の方針</p>	<p>整備計画年度を平成25年度～平成27年度(3年間)とする新たな計画を樹立し、今後とも漁港施設の整備を進めるとともに、集落を守る防災施設や海岸保全施設を整備することにより、水産業の効率性、生産性の向上と、安全・安心で快適な漁港・漁村の構築を図ることとします。</p>